

流通・サービス業種の進捗状況の概要(2021年度実績)

	目標					実績				低炭素製品・サービス等による他部門での貢献	海外での削減貢献	革新的技術の開発・導入
	目標指標	基準年度 /BAU	削減目標	目標の設定時期	2030年目標が達成された際の2013年比排出削減率	2021年度実績	進捗率	CO ₂ 排出量 2021年度実績 (万t-CO ₂)	2013年比排出削減率 (注8)			
日本チェーンストア協会	エネルギー原単位 (床面積×営業時間：㎡×h)	2013年度	▲5.1%	2022年7月	排出量目標未記入	▲1.7%	34.1%	191.3	0.0%	リストアップ	-	リストアップ
日本フランチャイズチェーン協会	CO ₂ 原単位 (店舗当たりCO ₂ 排出量)	2013年度	▲46%	2021年9月	排出量目標未記入	▲30%	65.2%	357.2	▲18.9%	リストアップ ・ 定量化	-	リストアップ
日本ショッピングセンター協会	エネルギー原単位 (床面積×営業時間：㎡×h)	2005年度	▲23%	2015年5月	排出量目標未記入	▲41.8%	181.0%	187.1	▲43.6%	-	-	-
日本百貨店協会	エネルギー原単位 (床面積×営業時間：㎡×h)	2013年度	▲26.5%	2021年9月	▲50%	▲24.4%	92.0%	89.5	▲52.9%	リストアップ ・ 定量化	-	-
	CO ₂ 排出量 (2030年目標)	2013年度	▲50%	2021年9月		▲52.9%	105.8%					
日本チェーンドラッグストア協会	エネルギー原単位 (床面積×営業時間：㎡×h)	2013年度	▲34.2%	2021年10月	排出量目標未記入	▲34.2%	95.9%	166.4	26%	-	-	-
大手家電流通協会	エネルギー原単位 (売場面積：㎡)	2013年度	▲26.8%	2022年9月	排出量目標未記入	▲20.0%	74.4%	54.3	▲32.9%	-	-	-
情報サービス産業協会	【オフィス系】エネルギー原単位 (床面積：㎡)	2006年度	▲37.7%	2018年11月	排出量目標未記入	▲50.3%	133.3%	9.5	▲53.6%	リストアップ	-	-
		2020年度	▲9.56%	2022年11月	排出量目標未記入	-	-					
	【データセンター系】エネルギー原単位 (サーバー等のIT機器の消費電力に対するデータセンター全体の消費電力)	2006年度	▲7.8%	2018年11月	排出量目標未記入	▲16.9%	211.9%	44.5	▲30.4%			
		2020年度	▲9.56%	2022年11月	排出量目標未記入	-	-					
日本DIY・ホームセンター協会	エネルギー原単位 (床面積×営業時間：㎡×h)	2013年度	▲17%	2018年8月	排出量目標未記入	▲9.6%	56.3%	45.2	▲7.5%	リストアップ ・ 定量化	-	-
日本貿易会	エネルギー原単位 (床面積：㎡)	2013年度	▲15.7%	2018年7月	排出量目標未記入	▲22.6%	144.0%	2.9	▲45.3%	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	-
リース事業協会	エネルギー原単位 (本社床面積：㎡)	2013年度	▲5%	2018年11月	排出量目標未記入	▲27.5%	547.2%	0.8	▲16.0%	リストアップ ・ 定量化	リストアップ	-

(注1) 2021年度実績について、基準年度比での削減目標を掲げた業種は基準年度比の削減率を、BAUからの削減目標を掲げた業種はBAUからの削減量をそれぞれ記載。

(注2) 基準年度目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2021年度実績の比率。【進捗率 = (基準年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (基準年度の実績水準 - 2021年度の目標水準) × 100 (%)】

(注3) BAU目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2021年度実績の比率。進捗率【BAU目標】 = (当年度のBAU - 当年度の実績水準) / (2021年度の目標水準) × 100 (%)

(注4) 「CO₂排出量」は調整後排出係数を用いた。

(注5) 低炭素製品・サービス等による他部門での貢献は、リストアップ(定量化含む)、- (検討中)と表記

(注6) 海外での削減貢献は、リストアップ(定量化含む)、- (検討中)と表記

(注7) 革新的技術の開発・導入は、リストアップ(定量化含む)、- (検討中)と表記

(注8) 業界毎に状況が異なるため、排出削減率の単純比較は困難であることに留意。各業界の詳細は、説明資料及び調査票を参照。

参考値は、業界からの報告がなかった場合に、各業界提出のフォローアップ調査票より、CO₂排出量(調整後排出係数)の(2021年度 - 2013年度) / 2013年度で算出したもの。